

NICT Entrepreneurs' challenge 2 days 「起業家甲子園」及び 「情報通信ベンチャービジネスプラン発表会」の開催報告

NICTでは、ICTを活用した事業を志す全国の高等専門学校生、大学生、大学院生などの次世代の人材の発掘・育成、及びICT分野の地域発ベンチャー企業の事業拡大等のサポートを実施しています。

その一環として、学生や若手がビジネスプランを競い合う「起業家甲子園」及び全国の有望ベンチャー企業がビジネスプランを競い、資金調達・販路拡大などのビジネスマッチングを促進する「情報通信ベンチャービジネスプラン発表会」を開催しました。

「第2回起業家甲子園」

2013年3月7日(木)

全国から選抜された9チームによるプレゼンテーションが行われ、最優秀賞、審査委員特別賞、さらに、13の協賛企業が提供するインターンシップ参加権などの「特別賞」が授与されました。交流会では、協賛企業・関係者など100名程度が参加し、活発な交流が行われました。

於：(株)サイバーエージェント・ベンチャーズ
Startup Base Camp (港区赤坂)



会場の様子

最優秀賞

電気通信大学大学院「チーム☆ひとりのできるもん(代表 堀内公平氏)」
『技術者の独学文化を変えるコードリーディングプラットフォーム“CodeLibrary”』

オープンソース(OSS)のコードを読んで、すきま時間に自身の技術力を向上させられる、ソーシャルコードリーディングプラットフォーム。基本的にアプリを無料で提供し、プラットフォーム上でのユーザ間のコードにまつわるノウハウの売買の-marginが売り上げとなる。

審査委員特別賞

沖縄工業高等専門学校「ShinBunet(代表 兼城駿一郎氏)」
『ShinBunet』

インターネットを使えないという方の情報格差(デジタルデバインド)を解決するため、気になった新聞記事に手をかざすだけで自動的にインターネット上から関連情報が収集され、iPadに表示されるシステム。iPadに表示する際、紙媒体の新聞のような形で広告を埋め込むことによる収益化を目指す。また、「どの記事に関して新聞購読者は関連情報を欲しているのか」というデータも収集することができるため、このデータを利用した別のビジネスに繋げることも可能である。



受賞後の記念撮影

「平成24年度(第15回)情報通信ベンチャービジネスプラン発表会」

2013年3月8日(金)

前日開催した起業家甲子園の最優秀チームによるプレゼンテーション、NICT社会還元促進部門によるNICTの知財・技術移転の取り組みの紹介の後、ベンチャー企業8社によるプレゼンテーションが行われ、大賞及び今年から新設した聴講者の投票によるオーディエンス賞が授与されました。当日は200名程度が参加し、プログラム終了後の情報交流会では、活発な意見交換や商談が行われました。

於：WTCコンファレンスセンター(港区浜松町)



発表の様様

大賞

株式会社GClue(代表取締役 佐々木陽氏)
『iOS連携ハードプラットフォーム』

オープンソースハードウェアとして開発したiOS連携ハードウェアを軸にしたプラットフォームを構築し、開発されたiOS連携の作品集をオープンソース及びオープンソースハードウェアとして公開したり、そのキット販売やキット作成講座などを展開する。最初のターゲットは、iOS連携玩具とし、Open Source Omocha(oSo)としてiPhoneと連携可能なDIY玩具市場の開拓を目標とする。



会場の様子

オーディエンス賞

株式会社リーボ(代表取締役CEO 松尾龍馬氏)
『超小型電気自動車向けカーシェアシステム“こてかけ”の提供』

新しいモビリティとして注目されている超小型電気自動車(1~2人乗り)向けに、独自開発したカーシェアリングシステム。このシステムの特徴は、(1)スマートフォンアプリ内で会員登録、免許証認証、車両予約、料金支払い等、必要な手続きを全て完結することができる。(2)ステーション間でのワンウェイ利用に対応している。(3)導入先に合わせ、スマートフォンアプリ、車載ディスプレイに観光ルート案内やご当地音声ガイドなどの機能を付加してカスタマイズ提供することができる。の3点。



表彰後の記念撮影